

●生活・法律相談は

◆市議会議員 いぬい紳一郎 (7159)2773
◆市議会議員 小田桐たかし (7154)0878
◆市議会議員 高野とも (7155)1683
◆市議会議員 徳増きよ子 (7148)6871
◆元市議会議員 せのお七重 (7146)0694
日本共産党中央委員会 URL http://www.jcp.or.jp/

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

流山民報

2010年7・8月号 第166号
編集発行人 日本共産党流山市議団
流山市加4-1688
TEL/FAX (7157) 6140
E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm

税金の使い方ただし暮らし応援の政治へ



市議団も参加した平和大行進(7月25日)

「基本料金まで使っていないのに…」 水道料金軽減へ見直し

日本共産党

5月の有効求人倍率は0.44倍と、1963年の調査開始以来、過去最低を更新しました。経済不況の影響で、市民の暮らしはますます大変です。そんな中、日本共産党は、少しでも市民負担を減らし、暮らしを応援する施策を提案。実現のために努力しています。

6月議会では、単身者や高齢者世帯などの負担が軽くなる水道料金体系への見直しを求めました。一人暮らしのお年寄りから寄せられた「どうやっても基本料金の枠1ヶ月10㎡までは使わない。もったいない」との訴えが出发点です。基本料金のみの世帯は全体の約3割になっています。当局は「H24年度から節

水型社会を反映した料金体系となるよう検討する」「開栓・閉栓時手数料も廃止の方向で検討する」と答弁。負担軽減へ大きな前進となりました。

入世帯が市民の半数に迫ろうとしているなかで、市長としての姿勢が問われます。日本共産党は、近隣他市に比べても少ない一般会計からの繰り入れを増やし、国保料を引き下げるよう強く求めました。

「国保料は高すぎるのではないかな」 市長「私は国保でないので答えられない」

「所得300万円の夫婦と子ども2人の4人世帯で41万4千円(流山市の国保料)——高すぎて払えないとの声が数多く寄せられています。日本共産党は、こ

の声をどう受け止めているのかと市長に迫りました。ところが市長は、「高く感じる方もいらっしゃるでしょう。私は国保ではないので答えられない」とまるで他人事のような答弁。国保加

Table with 2 columns: City Name and National Health Insurance Contribution (per person). Cities listed include Matsuyama, Nozaki, Kashiwa, Myosaki, Kametani, and Ryuzaki.

子育てシンポジウムのお知らせ

9月5日(日)10時~
初石公民館2Fホール
基調講演 ●村山祐一氏
(帝京大学教授、日本保育学会理事、NHK福祉ネットワーク等多数出演)
パネラー ●市担当職員や保護者等を予定

消費税増税に審判くだる

政権交代後、初の参議院選挙で民主党は大敗しました。最大要因は、菅内閣の消費税10%方針でした。増税に対して、国民は「ノー」の審判を下したのです。日本共産党が実施したアンケートでも、「これ以上増税されたら、生きていけない」との悲鳴が寄せられています。

今回の増税は法人税減税とセットで押し出されていることが重大です。日本共産党は、福祉の財源にも財政再建にもつながらず、暮らしを壊す増税方針の撤回を強く求めています。今後の政局は波乱含みですが、国民の願う政治の実現へ、国政・地方政治を引き続き全力をつくします。

Table with columns for political parties (Japan Communist Party, Ryuzaki Party, Komei Party, Reform 21 Citizens Club, Democratic Future, etc.) and rows for various policy proposals like 'Disability Welfare Center' and 'Women's Cancer Screening'.

巨大開発最優先から 市民生活 日本共産党 重視の市政へ



市議会議員
いぬい紳一郎



市議会議員
高野 とも



市議会議員
小田桐たかし



市議会議員
徳増きよ子

何でも民営化で市の責任は果たせるでしょうか

6月議会では、障害者や高齢者の福祉をカットする市長の強引なやり方が問題となりました。一方で、沿線巨大開発のゆきづまりが、区画整理事業見直しとして浮き彫りになりました。日本共産党は、巨大開発最優先から、市民生活重視の市政への転換を求めました。

利用者ら297筆の署名を無視 身障者センターの民営化を強行

井崎市長は、市内唯一の障害者福祉センターを民間委託する議案を提出しました。当局はサービスを低下させないと言いましたが、先に民間委託された駅前駐輪場では、過酷な仕事から辞める人が相次いでいます。

利用者などの反対で、一週間に297筆の署名が市長に提出されており、委員会審議では現地視察も行いました。障害者や利用者からは「民間になったら、専門職員との交流が切られるのでは」などの不安や、民間委託は「市民生活の不安をそのままに議会では賛成多数で民営化を強行しました。市政をチェックする議会の役割がこれで果たせるでしょうか。」

議会のチェック機能を弱める 議員定数の削減

「議員数が多い。ムダだ。減らすべき」と主張する議員がいます。この議員は、みずからの議員活動をムダだと思っているのでしょうか。

いま、名古屋市長などのように、議員定数を減らすと公約する首長がいますが、わが国の地方自治は、首長と議員の両方を選挙で選ぶことで、強い権限をもつ首長の独裁政治にならないよう、行政を監視する議会の役割に期待しています。「議員を減らせ」という主張は、首長の権限をさらに強め、議会の役割を弱める恐れがあるのです。

日本共産党は、このような議員定数の削減に反対しています。



公立保育所の増設が求められている 時に名都借・長崎保育所を廃止へ

保育園の待機児が急増するなか、井崎市長は、耐震診断の結果、長崎・名都借保育所の公立2園を取り壊し、民設民営にするといっています。しかも、子ども・保護者も、保育士も「カヤの外」です。

日本共産党は、待機児童が急増している時に、公立保育所を廃止するのはなく、増設こそやるべきと主張しています。そして、保育園も幼稚園・学校も、「子どもの権利」をまもり、「子育てするなら流山」めざし、力をつくします。

問題だらけの東京延伸計画 今やるべきことは混雑緩和

住宅需要の落ち込みなどから、各地で計画を修正するなど、TX沿線開発の破たんが明らか。ところが6月市議会、東京駅延伸を求める意見書を提案・可決し、開発の起爆剤にということです。

東京駅延伸といっても、1.5分短縮（守谷駅～東京駅間、秋葉原駅での乗換時間を除く）のために1千億円も投入することになります。混雑緩和こそ、いま優先すべきではないでしょうか。また、JR東京駅に直接乗り入れできず、平面距離200メートル（徒歩7分）+地下40メートル以上からの乗換時間を考慮すれば、時間短縮にもなりません。

商店街の 街灯補助金を続けて



そのために、関係者や多くの市民のみなさんとの共同・連帯をつよめます。

小中学校の地デジTV導入に地元業者を取り入れ、5133万円の発注が実現しました。

身近で高齢者でも気軽に買い物できる市内の商店街が、歯の抜けたように閉まり、シャッター通りとなつていきます。高齢化や大型店の進出によって閉店・廃業に追い込ま

れているのです。流山市は、まず「自分たちで努力を」と言いますが、すでに限界です。

中小企業に対する市の予算は、県内でも最低クラスの。今年度で終了予定の商店街街灯の電気代全額補助制度を、来年度以降も続けるべきだと強く要請しました。

身近な要求実現

東深井の通学路にカーブミラーを設置
高野 とも



流山北小・南部中の耐震改修
いぬい紳一郎



初石駅前道路の緊急修繕
小田桐たかし



野々下3丁目の道路補修
徳増きよ子

